



第155号
 発行・編集
 社会福祉法人素樸会
 大鰐療育センター
 青森県南津軽郡大鰐町大字
 若木字野尻 170-1
 印刷 - 未来工房

ご く ろ う さ ん 会

ついに完成でした！

今年度もたくさん
 頑張りましたね！



たいへん
 よんてき
 ました。



3月23日、ごくろうさん会が行われました。
 今回は午前、午後に分けて実施し、午前は支援員より利用者の皆さんへ日頃の感謝を込めて、ピンクレディーやひげダンスなどの余興を披露しました。利用者の皆さんも大喜び、中には飛び入りで余興に参加して場を沸かしてくれる方もいました。
 午後はごくろうさん会のメインでもある1年の頑張りを労った感謝と新年度からも頑張ろうという気持ちになれるように、一人ひとりにメッセージカードをプレゼントしてお菓子とジュースで乾杯しました。
 【成田亜】



あいさつ

所長 佐々木 周治

大鰐療育センターの裏山には残雪が見られますが、周囲にはフキノトウが芽を出しはじめ、もうすっかり春を感じる今日この頃であります。

さて、新型コロナウイルス感染症により3年以上の制約された生活が続いておりますが、おかげさまでセンター利用者の皆さんに一人の罹患者も出さずほっとしている所です。また、ここに来てようやく国内のコロナ感染者の減少がみられるようになり、国では基本、個人の判断でマスクを着用できるようになりました。しかし、残念ながら完全に終息したわけではありませんし、高齢者や障害者等の施設ではマスクを着用することが推奨されております。

したがって、新年度からは完全にコロナ禍以前に戻すというわけにはいきませんが、感染症対策を取りながら家族の方と対面での面会や外出の機会を徐々に増やすなどして、利用者の皆さんの今まで溜まっていたフラストレーションを取り除いてあげたいと思っております。

最後に、新年度に向けて、地域共生社会や利用者の皆さんの高齢化等の問題について、療育センターとしての課題について取り組んでまいります。

お正月といったら何を思い浮かべますか？
1月5日、お正月の風物詩、おみくじを取り入れた宝探しゲームを行いました。利用者の皆さんはどんな宝かと想像しながら宝箱を探しました。そして、ようやく見つけた宝箱の中にはお守りとおみくじが入っており、利用者の皆さんは今年の運勢を占い、また一年良い年になるように祈りました。
【工藤隆】

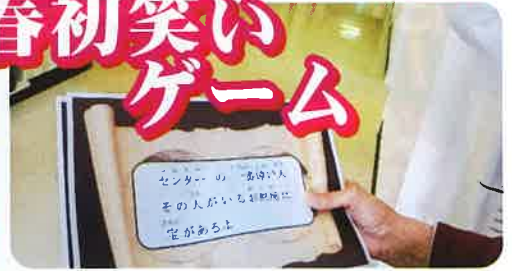


宝箱みっけ!



なぞ解き難しいなあ...

新春初笑いゲーム



好きなお菓子はあるかな?

あんぱんに決めた!

買物学習

1月23日、利用者の皆さんが楽しみにしている買物学習を行いました。新型コロナウイルスの感染対策もしっかりと行い、少人数で順番に自分の食べたいパンやおやつ、ジュースを購入しました。自分の持っているお金でどんなものが買えるのか支援員と一緒に考えながら選びました。新型コロナウイルスが落ち着いたらまた町のお店でも買物がしたいですね。
【寺口】



節分・豆まき会

鬼は内！福は内！

2月3日、センターでは節分が行われました。今年は弘前市鬼沢地区に伝わる鬼の伝説にちなんだ物語（鬼と弥三郎）を利用者の皆さんに披露しました。物語に出てくる鬼は良い鬼だったため、「鬼は内！福は内！」と掛け声を変えて豆まきを行いました。最後に豆を投げた鬼からお菓子とカルピスを貰い楽しい節分を過ごしました。【藤田】

ひな祭り会

3月3日、ひな祭り会が行われました。折り紙で作られたひし餅に桃の花を貼り、自分だけの作品を作りました。また、利用者の皆さんはひな祭りの音楽を聴きながら、ひなあられと甘酒を堪能し、お内裏様とお雛様を眺めながらゆっくりとした時間を過ごしました。【松岡】



余暇活動

大鰐療育センターでは利用者の皆さんに充実した余暇生活を過ごしてもらおうと日々様々な活動を提供しています。その中で若い世代をターゲットにした活動としてテレビゲームの時間を設け、楽しんでもらおうと実施しました。しかし、実際にやってみると普段と違った活動内容に自分もやってみたいと言った声がかげ、多くの利用者さんが参加してくれました。今では老若男女問わず楽しめる活動の一つとなり、「次はいつやるの?」と心待ちにする声も聞かれています。【佐藤孝】



給食より

「キノ」のお話

今回はキノコについてのお話をします。
皆さんキノコには食物繊維が豊富に含まれている事を知っていましたか？食べると腸の中で膨らみ、腸内環境を整えキレイにしてくれます。また、ビタミンやミネラルなどの栄養も豊富に含まれており、その中でもビタミンDは乾燥椎茸のように天日干しすることで増加し、調理の際は油で調理することで吸収率も上がります。

是非この調理法で食べてみてください。
【中】



新入所者のお知らせ

新しく男性2名、女性2名の利用者さんが大鰐療育センターに仲間入りしました。
作業や余暇を通して毎日楽しく生活しております。

退職者のお知らせ

成田 陽香 介助員
小田 忠昭 作業支援員
お世話になりました。

今後の行事予定

- 4月下旬 桜見物ドライブ
- 5月13日 お楽しみ会①
- 6月10日 お楽しみ会②
- 6月14・15・21・28日 ランチ外出
- 7月6日 センターねぶた運行
- 7月13・19・26日 ランチ外出
- 8月3日 センターねぶた運行

※行事日程は諸般の事情により、変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。



編集後記

大鰐療育センターでは毎年利用者さんがどんなものを望んでいるのか、何が好きなかを調べるため、ひとりひとり個別で聞き取りアンケートを行います。集計して、ランキングにしています。今回はその一部をご紹介します。

Q、好きな行事は何ですか？

- A、1位 クリスマス会
- 2位 日帰り旅行
- バラエティショー
- 買い物学習

Q、余暇活動はどんなことがしたいですか？

- A、1位 散歩
- 2位 塗り絵
- 3位 体操・歌唱

Q、やってみたいことはありますか？

- A、ゲーム・盆踊り・温泉に行きたい・カラオケ・家庭訪問・野球・旅行・くじ引き 等々

アンケート結果では新型コロナウイルスの影響もあってか外出に関する回答が多く見られました。

春からはマスク着用が任意となり、徐々に緩和が見られています。新型コロナウイルスが終息した時はたくさん遊びに出掛けたいですね。



大鰐療育センターホームページアドレス <http://www.sobokukai.jp/>